

行政改革推進本部長 望月よしお 衆議院議員

『内閣府のスリム化を推進!!』

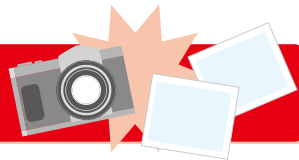
望月義夫は安倍晋三総裁より、党 行政改革本部長に任命されるや「公務員制度改革」「無駄撲滅」「独立法人制度改革」「特別会計改革」に取り組み、日夜努力を続けています。



以前から経済財政や沖縄・北方、科学技術など、多岐にわたる政策を所管する内閣府の組織が非常に複雑であるとの意見が出ていました。もともと内閣府は首相の権限強化を目指し、政策の基本方針づくりの事務局を担うため、2001年の中央省庁再編で経済企画庁や総理府を統合して新設されましたが、首相交代のたびに新たな業務が増え肥大化し、最近では昨秋の臨時国会で成立した国家戦略特区法をうけ、新たに国家戦略特区担当も加わりました。内閣府の特命担当相は他省庁の閣僚が兼務したり、当選回数のない政治家が就いたりすることが多く、そのため「政治力が発揮できていない」との指摘もあり、また職員も経済産業省や厚生労働省など関係省庁からの出向者が

多く、出身省庁との役割分担が不明瞭になりがちで、省庁再編時に1,200名でスタートした職員数が4,000名になっています。自民党は政府に先立ち、内閣府の業務見直しの方針を決定し、1月31日の総務会では「何でもかんでも内閣府に集まりすぎている」との意見が相次いだため、望月義夫行政改革推進本部長が中心となって議論を始めることになりました。望月義夫行政改革推進本部長は「政権にとって優先度の高い政策課題に対処できるように、組織のスリム化を図りたい」とし、5月16日には自民党行政改革推進本部総会を開催し、機能的・機動的な官邸の能力は残しつつ「スリム化」を図るよう、本部長として総理に進言しました。いよいよキックオフです！

よっちゃんのアクションギャラリー!!



■ 寺尾交差点立体通り初め式



■ 静岡市清水区内の製茶工場を訪問



■ 富知六所浅間神社お木曳き行事参加



■ 古屋防災担当大臣 静岡空港視察



■ 世界遺産 三保半島の要望活動



■ 全国港湾海岸防災協議会総会



■ 自民党茶業振興議員連盟



■ 石油流通議員懇話会



■ 自民党行政改革推進本部総会

望月よしおプロフィール

昭和22年 静岡県清水市(現 静岡市清水区)生まれ
 昭和50年 27歳で清水市議(現静岡市議)に初当選(以後4期)
 平成 2年 44歳で静岡県議会議員に挑戦し当選(以後2期)
 平成 8年 衆院選に初当選(現在6期目)
 平成13年 初代外務大臣政務官に就任
 平成14年 小泉改造内閣で環境大臣政務官に就任

平成18年 国土交通副大臣に就任
 平成20年 衆議院国土交通委員長に就任
 平成23年 自民党シャドウキャビネットの
 国土交通大臣・国土交通部長に就任
 平成24年 自由民主党行政改革推進本部長に就任

望月よしお事務所

■ 清水事務所

〒424-0806 静岡県静岡市清水区辻1-9-3
 TEL.054-364-3471/FAX.054-367-4769

■ 富士宮事務所

〒418-0032 静岡県富士宮市浅間町6-7
 TEL.0544-28-4515/FAX.0544-28-4516